

## 四国企業のウォームビズに関する アンケート調査結果について

この度、四国経済連合会では、ウォームビズ運動に関して、四国企業の意識や取り組みについてアンケート調査を実施しました。

### 〔アンケート実施要領〕

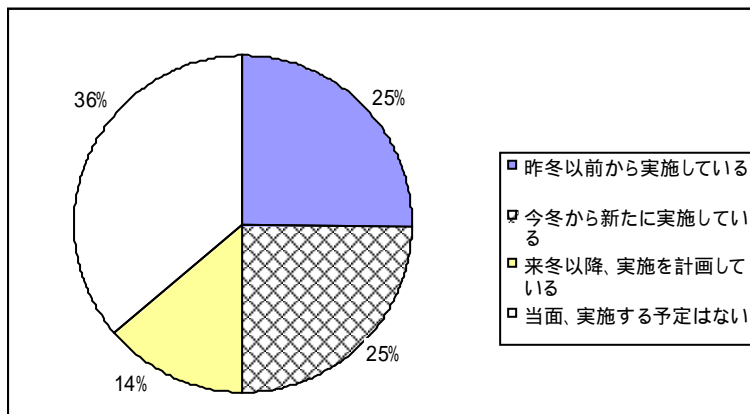
- ( 1 ) 調 査 方 法：郵送によるアンケート調査
- ( 2 ) 調 査 期 間：平成 18 年 2 月 23 日～ 3 月 9 日
- ( 3 ) 調査対象と回答状況：対 象 四国に本社もしくは事業所を有する企業 462 社  
回答数 280 社（回答率 60.6 %）

### 1. ウォームビズに関連した取り組みの現状

半数の企業がウォームビズに関連した取り組みを既に実施しており、実施を計画している企業も併せると64%にのぼる。

なお、当会が昨年 9 月に実施したクールビズに関連する調査結果と比較すると、既にクールビズを導入、あるいは導入予定の企業の割合も 64%であり、同じである。

(図-1)ウォームビズに関連した取り組みの現状



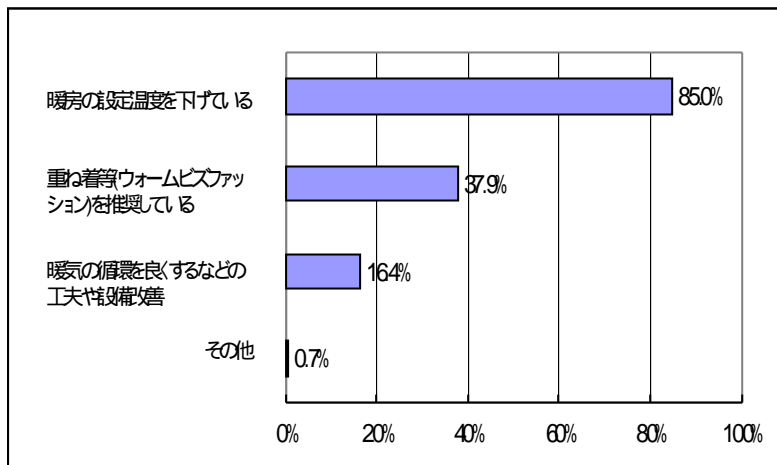
[参考]四国の企業のクールビズの導入状況(調査：平成17年9月、回答数275社)

以前より実施している	平成17年から実施した	平成18年から実施を予定している	実施する予定はない
34%	24%	6%	36%
64%			

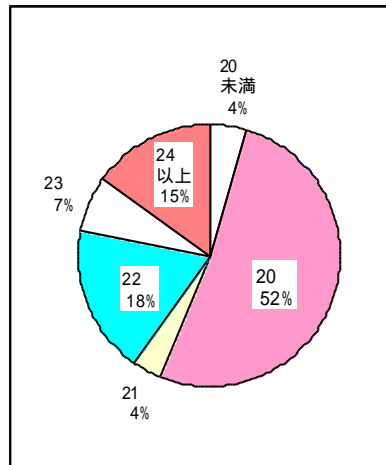
## 2. 具体的な取り組み状況

具体的な取り組みとしては、「暖房の設定温度を低くする」企業が全体の8割を超え、「重ね着等(ウォームビズファッション)の推奨」も4割近い企業が実施している。暖房の設定温度は、20 が最も多く、平均設定温度は21.3 であった。

(図-2)具体的な取り組み状況(複数回答)



(図-3)室内設定温度

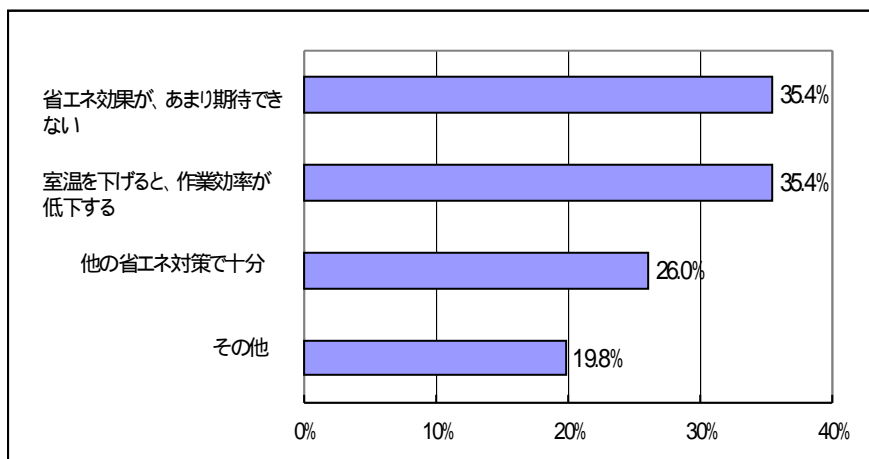


(取り組みを実施している企業140社の複数回答結果)

## 3. 実施する予定がないとする理由

実施する予定がないと回答した企業の理由としては、「省エネ効果が、あまり期待できない」「室温を下げると作業効率が低下する」が大きなウェイトを占めた。

(図-4)実施する予定がないとする理由(複数回答)



(取り組みを実施する予定のないとする企業96社の複数回答結果)

注)その他と答えた企業の理由としては、「接客業のため、室温を下げるできない」「作業服を着用しており、安全上厚着は難しい」「オフィスはテナントで、ビル全体の暖房となっており、温度を下げるできない」等があげられる。